

## 第 21 期登山学校 第 7 回「総合学習登山」

第 5 班 岡 啓司郎 記

- 1 日目 2016 年 12 月 3 日（土）西上州 鋤柄岳 598m  
国民宿舎 もちづき荘 泊
- 2 日目 2016 年 12 月 4 日（日）西上州 荒船山 1423m

### 【1 日目】西上州 鋤柄岳 598m

北浦和 6:45 ~ 柳瀬川 7:15 ~ 関越自動車道 ~ 上信越自動車道 ~ 下仁田 IC  
駐車場 9:20 ~ 千平駅 9:25 ~ 登山口 9:50 着 10:00 発 ~  
稜線 10:25 着 10:30 発 ~ 山頂 11:10 ~ 稜線（お昼）12:05-12:35 ~  
登山口 12:55 バスにて宿舎に移動

今まで学んできたことの総仕上げとして、西上州の山での総合学習に参加しました。一日目は、作成した計画書を提出して鋤柄岳へ。登り下りの歩き方、足の置き方に注意して歩きます。そして、この山は低山ながらも、西上州の山らしくなかなかの岩場があり、岩場の歩き方を実践しました。まずは、鎖場でカラビナを掛け替えの練習です。また、靴は岩に対してまっすぐなるように置き、体重移動に注意します。岩をトラバースする時は、岩に足裏全体を押し付けるように置くと、すべりもせず安定して横切ることができました。この日は晴天で、雲の観察は出来ませんでした。

宿舎では、次回の雪山入門講座の講習を受講しました。雪山を楽しむ、装備（登山靴、ピッケル、アイゼン等）、雪山の計画書作成の重要性、初歩の技術・歩き方、雪山のリスク、雪崩と充実した内容でした。



鎖場でのカラビナの掛け替え



山頂へ

【二日目】西上州 荒船山 1423m

もちづき荘 7:50 ~ 内山大橋 9:00 ~ 荒船不動尊 9:50 ~ 星尾峠 10:35 ~ 経塚入口 10:55 ~ 艦岩（船尾部分）11:25 ~ 経塚入口（お昼）12:20 ~ 経塚山山頂（船首部分）12:30 ~ 星尾峠 12:45 ~ 荒船不動尊 13:35 ~ 内山大橋 14:10 ~ 下仁田 IC から上信越自動車道、関越自動車道を経て帰路

内山登山口から艦岩までのルートが落橋による通行止めの為、荒船不動尊からのピストンとなり、艦岩まで行けるか心配でしたが、艦岩、経塚山共に行くことが出来ました。

荒船不動尊までは林道を歩き、そこから登山道でした。基本的に歩きやすい道ですが、途中渡渉があったり、木の階段があったり、気を付ける箇所が幾つかあります。落ち葉が積もっている所は滑りやすく、また落ち葉の下が見えないので、足元を確かめながら歩きます。

経塚入口からは、甲板部分を歩きます。樹林の中を歩くので、船外の様子はあまり分かりませんでした。艦岩は 200m の切り立った絶壁で迫力があります。経塚山山頂は展望が開けている訳ではないので、船首に立っているという感じはしませんでした。

帰りは来た道に戻り、内山大橋まで歩きました。登山学校の実践で生徒の脚力もついたので、予定よりかなり早く下山することができました。二日目は雲が多めで、午後は曇りとなり、残念ながら観天望気には雲が多すぎたようです。

今回の総合学習は、登山学校で学んできたことの集大成となります。ただ何となく山に出掛けるのではなく、安全に効率よく登山することの方法、大切さを学ぶことが出来ました。講師の先生方には大変丁寧にご指導いただき、有難うございました。次回の雪山入門では、夏山とは違う雪山の魅力を楽しみたいと思います。



艦岩



経塚山山頂

以上

【12月3日（土）】

- 9:10 バス 千平 到着
- 9:20 体操後 出発
- 9:48 登山口にてハーネス着用
- 9:58 準備完了
- 10:23 休憩（標高 598m）
- 11:08 鋏柄岳頂上到着
- 12:03 休憩（昼食）広場
- 12:35 下山
- 12:51 登山口
- 13:20 バス停車場所到着



天気予報を見ると土日ともに好天の様で、朝から心地よい晴れ。少し肌寒いけれど、これから2日間山に登る楽しみで心はポカポカ。上州の山へのバスにて向かいました。

2日連続の泊まり講座ということで、初日は鋏柄岳にて岩場での簡易ハーネスの装着とカラビナの架け替えを復習しながらの登山、その後、宿にて雪山の机上講座という流れでした。

登山は真っ青な冬の空の下、元気いっぱいの4班のメンバーはぐいぐい登ります。ハーネスとカラビナの架け替えも問題なくクリア。スムーズに頂上に到着し、翌日登る荒船山の立派な姿を眺めました。

下山後にバス乗車。宿に向かうバスの揺れは、ちょっと疲れた体に心地よく、みんなそろって夢の中。ああよく寝たなという頃、宿に到着しました。

宿は長野県お国民宿舎「もちづき荘」。長野という土地だけあって、バスを降りた瞬間にひんやりと透き通った空気を感じました。

宿でよかったのは何と言っても温泉の泉質。入った瞬間につるつるの気持ち良いお湯で、出た後はみんなお肌ぴかぴか。美味しいご飯とお酒を堪能し、贅沢な1日目が終了しました。

【12月4日（日）】

8:40 バス 内山大橋 到着  
8:55 準備体操後、出発  
9:35 ポイント2到着  
10:25 ポイント3到着  
10:41 ポイント4到着  
11:10 鱸岩到着  
12:00 道の途中にて昼食  
12:20 昼食後  
12:35 経塚山頂着  
13:30 神社到着  
14:15 バス停車場所到着



2日目の朝は多少雲が見える空でした。朝から温泉に入れるということで、朝風呂に入った人もいたようです。ご飯をもりもり食べて、バスにて荒船山登山口に向かいます。

荒船山の登山計画では、12:30までに経塚入口に到着していれば鱸岩へ行く、もし過ぎてしまっていたら鱸岩に行けない・・・

4班のメンバーは鱸岩に行かないと荒船山に来たと言えないでしょ！という意見で一致。ということで、はやる心を抑えることができず、前日に引き続いてぐいぐいと登りました。

当初は、鱸岩ちょっと厳しいかもと思われていたけど、21期のメンバーが皆同じ気持ちだったようで、結果、経塚山の山頂は後回しにして、ともあれ鱸岩に行こうということになりました。

この日の鱸岩は、以前に来たことがある人が言うには「こんなに風がなくて穏やかな日はない」とのこと。寒さも感じず、絶景を堪能しました。

皆で集合写真を撮った後に、各々崖の近くで記念撮影。高所恐怖症の僕は崖のそばに立って写真を撮っている方を見ていると、見ている方がゾクゾクしました。

名残惜しいけれども、鱸岩を出発し、道の途中で昼食。Iさんが食べていたカレーメシを、今度食べようと思いました。人の食べているものほど美味しく見えます。

鱸岩へ行くんだという皆の意気込みがあって、とても良いペースで登って降りました。当初の予定よりも1時間以上も早く到着し、2日目の山行を終えました。

帰りのバスはお酒が解禁。バスの中では予想どおり、運営委員の先生方の歌声を楽しみながらの帰路となりました。

お約束の流れで、バス旅行で先生方の歌が聞こえないと逆に寂しくなっちゃうなと思ったり思わなかったり。とても楽しい2日間の講座でした。